

たげなみ

〒298 0111 千葉県いすみ市万木二二番地

社会福祉法人横の里 いすみ学園

電話 0470(八六)三四一一

E-mail アドレス ismi3412@titan.ocn.ne.jp

第 105 号



利用者の抱負

健康第一に、楽しく過ごす。(崇嘉)
グループ実習の仕事を休まないよう頑張っています。(正巳)

今年も神保の組み立て、がんばります。(俊朗)

今年も笑顔一杯！楽しくお仕事頑張ります。(俊哉)

毎日を、楽しく過ごします。(隆明)

今年、グルメを目指します。美味はカレーだけじゃない。(清)

健康で楽しく過ごしていきたい！仕事はほどほどに。(賢治)

健康で笑顔の多い、1年にします。(拓也)

お仕事がんばり、巨人戦応援に行くぞ！(功博)

今年も色々、お出掛けしたい。(直人)

お姉さんと楽しく外出したい！(勇)

『健康第一』『美味しい食事』『楽しいドライブ』!! (伸和)

毎日楽しく過ごします。(知之)

病気などなく、1年間無事に過ごしたいです。(肇)

今年、エビフライ、グルメツアーに行こう。(龍司)
楽しい休日過ごすため、お仕事も頑張ろうかな。(隆行)

二〇一七年
あけまして
おめでとらござります

健康で、明るく楽しく過ごす。(洋)
笑って、笑って、今年も楽しく、元気に過ごします。(次郎)

健康1番、毎日笑顔で楽しく過ごします。(直樹)

毎日楽しく過ごします。お仕事では美味しい野菜を作ります。(和彦)

今年、サイクリング旅行に行こう。(忠弘)

元気に楽しく、おいしいものをたくさん食べる！(勝巳)

今年ももっとよくなります。(諒)

絵画教室でたくさん絵を描きたいです。(伸泰)
西川で働き、またマザー牧場に行きます。(哲)
卒業まであと6年！グループホームに近いです。(順二)
毎日元気に過ごします。お仕事で沢山野菜を作っていきます。(直行)
楽しい事、好きな事を沢山積み重ねる1年にしたいです。(裕輔)

(近司)

元気に楽しい毎日を送ります。(寛)

今年も良い年でありませうように！(功)

そろばんや絵を描いてゆつくり過ごしたい。仕事も頑張ろう！(陽)

健康に気をつけて元気に過ごしたいんです。(陽介)

笑顔いっぱいのに一年にします。(譲二)

健康第一、1日1日を大切に！(智司)

神保で働き、休日は好きな野球観戦に行きたいな！(透)

ダンボールを運んで、ラーメンを食べに行きます。(一夫)

今年、高校野球を見に甲子園に行きたい！(和好)

勝浦班で仕事を頑張ります。(岩雄)

健康で過ごし、学園で頑張ります。(貴弘)

日々のしごとを頑張ります。いつも笑顔で楽しく過ごします。(清伸)

よく食べ、よく眠り、よく働いて健康な毎日を送りたいです。(健夫)

毎日楽しく、にこやかに過ごしたいと思えます。(文宏)

毎日楽しく過ごす。(陽一郎)

楽しい1年にしたい。(大作)

いすみ学園でお友達を増やしたい。(美由紀)

色んな所に、美味しい物を食べに行きたいです。(康恵)

おいしいローストビーフ食べたいです。(麗子)

加工棟のおしごとががんばります。(美千代)

美味しい物を食べる☆(潤子)

健康に気をつけ、元気に過ごします。(祐子)

加工棟で脱気のお仕事とお味噌のお仕事を頑張ります。(理恵)

健康で1年間過ごしたい。おいしい物食べたいです。(香織)

今年も加工棟でケーキ、クッキー他のお仕事も頑張ります。(泉)

健康でホットケーキを食べる。(順子)

お友達となかよく生活します！(稚子)

イライラしないで、ニコニコ穏やかに過ごします。(純子)

おいしいものがたくさん食べられますように！
(明子)

加工棟で色んな仕事をがんばります。
(真砂子)

いろいろな人と、たくさんお話しをして楽しく過ごしたいです。
(文子)

お仕事が頑張れるように元氣よく明るく過ごせますように。
(あけみ)

1班でのお仕事、頑張ります。
(昌子)

一生懸命どんな仕事にも取り組み、大きく羽ばたくいい年にします。
(由紀)

万木織りを頑張ります。
(理絵)

本が読めるようになりたい。字が書いて勉強がしたい。
(間子)

お仕事を頑張つて行きます。
(恵里子)

風邪を引かない、怪我をしない一年にしたい。
(江美)

棟のお仕事頑張る。
(富美)

仕事中に包丁で指を切らないようにする。
(恵里)

職員の抱負

一年ごとに色々な事があります。でも自分を忘れずに。
(秋本泰司)

社会福祉法人制度改革に向け更なる努力をする。
(小林 悟)

年齢と共に、素敵な女性になりたいです。心身ともに。
(鶴岡田鶴子)

日々の学びを大切にします！
(土屋早苗)

利用者のご家族様に寄り添える職員集団であり続ける事。
(堂下 勉)

毎日笑顔で、皆さんと楽しい時間を過

ごしていきたいと思います。
(井上秀一)

目標、目的、指針をもって、日々の業務に当たろう。
(軽込進一)

今年は、カモではなく、酉年。また一歳をとりまします。
(加茂正和)

元氣な毎日。
(三上慎一郎)

安全。安心。ヘルシーな食品を皆さまにお届けします。
(田邊清万)

明るい1年としたい。
(長沼 毅)

普通の生活の大切さを実感して過ごす！
(横田武志)

今年も よろしく お願いいたします



今年も1年、利用者さんと笑顔の和を咲かせます！
(片岡彰則)

私生活を充実させて、仕事もしっかりする。
(屋代精一)

家庭円満、明るい家庭
(篠崎俊克)

仕事を頑張る家庭サービスも頑張ります。
(金城正直)

健康第一
(佐久間雅也)

利用者の皆さんと、楽しい毎日を過ごしていきたいです。
(高地優輔)

毎日を大切に生きる。
(三神颯人)

グループ実習の利用者が元氣に仕事に参加できるよう支援する。
(泰居容一)

1年間、病氣や怪我のないように過ごしたいです。
(長田圭司)

皆様の笑顔が、見られるように、支援します。
(竹内詠子)

毎日の生活の中で、色々な発見を重ねていきたいです。
(鈴木典子)

今までの私を大切に、新しい私へ！
(片岡恵美)

健康第一！毎日明るい生活を送りたい。
(岩瀬佳代子)

初心を忘れずに。気づきを大切に。
(岩瀬祐三子)

支援も家庭も新鮮な気持ちで：
(吉田友希)

いつも笑っていられる1年にしたいです。
(松本みゆき)

愛の波動を上げる☆
(曾津みどり)

笑顔たくさん笑い声の溢れる素敵な年になりますように。
(渡邊美帆)

健康第一で、穏やかでいられるように
(健康第一)

努力します。
(是枝志津子)

幸せな年でありませうように
(鈴木ゆかり)

元氣に、明るく楽しく過ごしてもらえ
(江澤徳子)

新しい年も健康で平凡な毎日でありませうように！
(市東やす子)

笑顔忘れずに、まあまあ毎日
(吉野晴美)

ご利用ください。
(吉野晴美)

利用者さんと、明るく楽しく体を大切に笑顔で過ごせますように
(鈴木 晃)

常に寄り添う支援、質の高い支援を！
(仲佐 操)

今年も利用者さんと楽しくお仕事をしたいです。
(岩瀬晋一)

一年間、健康でいられますように
(浅野とし子)

健康で、明るく、楽しい一年にしたいと思ひます。
(八木三枝)

自分自身も健康で、思いやりのある支援をしたいと思ひます。
(藤平浩美)

健康で、楽しく仕事がしたいです。
(手塚伸子)

健康な1年でありませうように。
(君塚弘江)

明るく健康に過ごせる年を迎えられませうように
(池田恵里子)

健康第一に！
(花崎京子)

体調崩さず一年間楽しく過ごしたい。いつもと変わらない毎日が続く幸せに感謝して過ごしたいです。
(小島七生)

『栄養満点』美味しい朝食が提供でき
(関美知代)

『二十九年に向けて思う事』

施設長 秋本泰司

昨年は、大変お世話になり、

有難うございました。

本年もどうぞよろしくお願い致します。

昨年は、様々な出来事がありました。

四月の熊本県地震、猛暑、八月の台風十号による岩手の介護施設での被害、十月には鳥取県地震と：自然の猛威を改めて認識させられました。

そして、そのような中で最も大きな衝撃を受けたのが、七月に相模原市の障害者施設で起こった大量殺傷事件です。

この件は未だ不明な事もありますが、元職員による計画的・確信的な犯行であり、その凄惨さだけでなく、その後の供述内容や、一部の擁護する意見など驚かされることばかりです。

昨年は、四月に「障害者差別解消法」が施行され、「障害者虐待防止法」も施行後、五年目の年でもありました。

時の流れは、人々の意識を薄れさせていくものか：と思う程に、多くの虐待事件が報道されてきました。

一昨年の山口のビデオで映し出された虐待、長年にわたって居室に閉じ込められていた利用者、その他にも色々あり、まだ記憶に新しいことと思

ます。

いすみ学園では、「他山の石以て玉を攻むべし」とし、職員は権利の擁護者として、差別や偏見のない「お互いが認め合う社会の一員である」ことを、今後も機会あるごとに学び続けてまいります。

さて二十九年は、社会福祉法人改革により、この四月から法人運営に関する重要な事項が変更されます。

昨年の十一月十一日になって、ようやく関連する政省令が交付され、学園でも定款変更など：慌た、だしい年末を過ごしてきました。

政省令などを読み込んでいますが、まだ理解できない部分もあります。

しかし、これらは「型」を整えればそれで「終わり」ではなく、それらをどのように実施していくか、その「始まり」なのです。

求められている事は沢山あります。社会福祉法人としてのガバナンス（議決機関としての評議員会の必置）、運営の透明性の確保、地域における公益的な取り組みの責務化、再投資可能な財産がある法人に対しては再投資案の作成義務化など：

これらはその一部ですが、その具体化に向けて、当面、追われることになりそうです。

●人材確保の難しさ

この新しい社会福祉法人に求められていることを実現するためには、人材確保が不可欠です。（育成も含め）

学園も、昨夏以降、多くの「合同面接会」に参加してきました。

しかし、成人施設は：、変則勤務は：、親許から離れるのは：と、彼等の理由は様々ですが、成人施設を希望する人はほとんどいません。

人材は「誰でも」と言うわけにもいきません。

学園が求めている人を見つけ出し、時間を掛けて育成していかなければなりません。

地域の大学や専門学校にもこちらから直接足を運び、開拓しなければ見つかりません。

人材確保は、年間を通じて多くの労力を要する取り組みとなっています。

●高齢化対策

利用者の高齢化対策も学園の大きな課題で、「検討委員会」を設けて話し合いを続けてきていますが、また具体的に報告できる段階ではありません。

国の「六十五歳問題」も、適用関係等の通知にある「障害配慮事項」が、全国共通に解釈されているとは言えず、地域格差も生じています。

これらの状況も踏まえつつ、学園としては、二十八年度内には方向性を示したいと思っています。

この高齢化問題は、利用者だけではなく、保護者や職員などの全てに共通した課題でもあり、学園三十三年の歴史の重みに付随したものであります。

●最後に

国では既に、平成三十年度の報酬改定に向けた調査を始めています。二十七年の報酬改定では、介護報酬が二、二七%の大幅減額となり、この時は、障がい福祉は改定されませんでした。これまで介護報酬の後追いをしてきた経緯から、三十年度の見直しが危惧されています。

社会福祉法人改革、少子化の中での人材確保、報酬単価の見直し、そして防災対策も：。

福祉を取り巻く環境は、厳しさと不安定さを増すばかりですが、これらも皆様の温かいご支援を宜しくお願い致します。



年頭の辞

社会福祉法人 槇の里 理事長 土肥 豊

皆様新年あけましておめでとうございます。旧年中は、私共の法人ならびに学園に対し一方ならぬご指導、ご支援を賜り誠に有り難うございました。関係者一同心より御礼申し上げます。皆様の温かいご支援により、私共いすみ学園の利用者の皆さんも、大きく健康を損なうような病気に見舞われることもなく、無事元気に一年を過ごすことができました。今また、新しい一年に向けての新たな第一歩を元気に踏み出しているところであります。さて、本年の法人に課せられた課題としては、昨年厚生労働省より示された社会福祉法人制度の改革に伴う種々の業務を次年度初頭にむけて遂行せねばなりませんので、関係職員には一方ならぬ苦勞を強いることとなりますが、何とか頑張ってもらっているというのが現在の状況です。また、学園としての本年の課題としては、昨年よりの継続事項ではありますが、利用者の高齢化に対する対策です。学園の開設当時とは若かった利用者の人達も年を重ねるにつれ身体的にも衰えを見せはじめ、心理面でも僅かづつながら変容を来し始めており、支援に携わる職員達も以前にも増して苦勞を強いられてきているというのが実情と言えます。このような厳

しい状況が今後は更に進んでゆくのは明らかであり、対処するための抜本的な対策を立てることが緊急の課題と言えます。実を言いますと、30年前、いすみ学園を設立した時の本来の趣旨は、学園を単なる収容施設というのではなく、自閉症及びその関連の発達障がいの人達に特化した自立のための療育を主眼として発足したわけですから、理想的な姿としては、若い世代の人達の療育を主題としなければならぬという意見が出るのも当然の事でしょう。しかしながら、その一方では施設としてお預かりしている現在の利用者の皆さんの今後の在り方についてもまた全面的な責任を負わねばならないこともまた紛れもない事実ですから、この両者をどのような形で整合させて行くかがこれからの法人・学園として避けて通れない最重要な課題といえます。この難題をどのような形で乗り切っていくかは法人、学園、保護者会が一体となつて取り組むべき緊急の課題と言えるでしょう。実はこの事は、私共の学園のみならず、全国と同類の施設に共通した課題でもあるので、互いの施設とのウハウウを出し合つてその方向性を早急に見出し出て行く必要があると考えている次第です。

『新しい年に向かつて』

保護者会長 谷 島 慶 彦

あけましておめでとうございます。日本の高齢化の早さが、世界に類を見ないとも云われていますが、知的障害者入所施設も、取り分け一時期集中して開設された都外入所施設の利用者の高齢化が進み、各施設ともソフト・ハード面の高齢化対策が、共通の課題として進められています。国の高齢障害者の福祉サービスの対策等は、遅ればせながら、現在厚労省の社会福祉審議会で「高齢障害者に対する支援の在り方」等、審議が進められています。

骨折事故も心配です。いすみ学園では、既に介護度の高い高齢者棟の建設を計画して、高齢者棟建設委員会を立ち上げ、学園と保護者代表により、他の高齢者施設の見学を重ね、昨年は設計会社に依頼した設計図面を基に検討をしました。建設資材等の高騰により総工費が高み思われぬ問題に直面しています。更に建築面積や建築構造資材等の検討を重ね、委員会で早急に決定しなければなりません。利用者が高齢化する事は親も高齢化し、片親化も進んでおり、兄弟姉妹の方の参加が増え頑張つて頂いています。以前、利用者の将来に備えて、親の意向書（利用者のライフプラン）を作成し、学園に委託しましたが、かなり年月が経過したので、再整備が必要かと思っておりますので、学園と検討したいと考えています。高齢化してゆく利用者が、第二のふる里を言われるいすみ学園で、安心して豊かな生活が送れる終の住処になる様、学園を協力して、環境整備し支援向上を応援して、今年も努力してまいります。今年も皆様の応援とご協力を宜しくお願い致します。

『支援の現状と今後の課題』

グループホームサービス管理責任者 加茂正和

今回はいすみ学園からの地域移行により10名の方が生活している「さくらの家」と「たんぼぼの家」、2つのグループホームへの支援の現状と今後の課題について、紹介します。

「さくらの家」は、平成4年10月からスタート。現在は、男性3名、女性2名が利用。平均年齢は53才です。また、「たんぼぼの家」は平成21年の10月スタート。こちらは男性2名、女性3名で平均年齢、55才。両ホームそれぞれに2名の世話人さんが交代で勤務しています。

さて、そんな2つのグループホームの10名の利用者の生活には、幾つかの問題点やトラブルがあります。何よりも大きいのは、高齢に伴う諸問題があげられます。特に健康管理と就労継続に関する事例です。体調不良や歯科治療等、通院の頻度が高くなりました。そして、職場での不調や就労意欲の低下も多いようです。また、地域生活におけるトラブルとして、コンビニやスーパーでの行動、駐車場や路上でのゴミ拾い等、障害特性からの固執行為。そしてホームの仲間内での喧嘩など、様々です。全般を通し、年々増加傾向にあると言えます。では、次にそれらへの対策です。母

体施設のいすみ学園の各種専門支援委員会により、組織的にバックアップされています。まずは「就労委員会」。

こちらは、個々の職場との連絡調整、定期的な訪問支援や通勤支援。そして交通安全講習会の企画と実施等を行います。次に「地域生活委員会」。ここでは、外出に関わる移動支援の連絡調整と近隣の商店やコンビニへの挨拶回り等。又、地域行事や学園イベントへの参加調整や四季を感じられる外出の企画と実施は、「生活・余暇委員会」。

更には「健康管理委員会」は、食事（カロリー・塩分）の調整や健康上の問題対応等を行います。以上に紹介した支援は、入所施設と同等の「安心」と「安全」を提供する事を目的としています。年々関係性を強化しております。

最後に、今後課題について・・・。両ホーム共に平均年齢は約55才になります。もう既に高齢、虚弱化が始まっています。加速する心身機能の低下と増加する医療的ケア。更には、退職後の生活維持等の課題を目前にしております。今後は積極的に情報収集とノウハウの構築に努めてまいりたいと思います。



いすみ障害福祉施設協議会 職員研修

課長補佐 井上秀一

去る平成28年11月8日、いすみ障害福祉施設協議会主催の職員研修会が行われました。この協議会は近隣の3つの障がい者施設（いすみあかね園・ピア宮敷・いすみ学園）で構成され、研修会は昨年続き2回目。今回はいすみ学園が担当で、会場の体育館には、施設長をはじめ、3施設から約40名の職員が集まりました。

研修のテーマは『やる気はどこから起きるのか？人材育成』。いすみ学園の顧問で特定社会保険労務士の、佐藤元明先生を講師にお迎えしました。人材育成の難しさを再認識する内容でしたが、佐藤先生のお話は解り易く、皆様熱心に聞き入っていました。先生から様々な解説を頂きましたが、中でも「山本五十六の言葉」は研修後のアンケートで、心に響いたという声が多く寄せられましたので、ご紹介します。

『やってみせ、言つて聞かせて、させてみて、ほめてやらねば、人は動かさず。話し合い、耳を傾け、承認し、任せてやらねば、人は育たず。やっている、姿を感謝で見守つて、信頼せねば、人は実らず。』

（いかがですか？心に沁みますよね。）



研修後の交流会は、普段は接する機会がない他施設職員との貴重な交流の機会でした。テーブルごとに経験年数が近い職員を集めたことで、施設の枠を超えて話が弾み、親睦を深められました。（いすみ学園が食事委託している㈱レオックが腕によりをかけて作ってくれた夕食は美味しいと好評でした。ご馳走様。）そして、頭も心もお腹も満たされ、予定通りに研修会を終えることができました。皆様、ご協力有難うございました。

「今年も大盛況！ 槇の里祭」

支援主任 田邊清万

去る十月十五日土曜日、第三十二回槇の里祭が開催されました。学園祭と言えど何よりもお天気が心配されますが、今年も素晴らしい秋空の下で、盛大に開催することができ、朝から大勢のご来園の方々と賑わうお祭りとなりました。

まず、開会の祝辞では、いすみ市長太田様より心暖まるメッセージを頂きました。オープニングでは、毎年の恒例となりました国吉中学校ブラスバンド部の皆さんによる迫力ある演奏で、観客席から聴いていたお客様や利用者から大きな拍手が飛び交う中、お祭りがスタートし模擬店からは続々と元気な掛け声が響き合い、活気あふれる販売合戦となりました。

メインステージでは「おやじバンド」の演奏が始まり昭和のヒットソングを中心に、リズムカルなバンド演奏と伸びのある歌声に心が引きつけられ、模擬店で販売していた保護者や職員も思わず昔を思い出して、手が止まってしまふほど素敵な演奏を聴くことができました。次のステージでの催し物は、老人ホームや県内のイベントにも出演しているウクレレ演奏とフラダンスチー

ムの「フラダンス研究会」による踊りが披露されました。ゆったりと心地良いウクレレの音楽に合わせ、しなやかな手の動きと優しい笑顔で踊っている姿を見ていると、自然と体が一緒に動いてしまい、見ていた利用者も最後はステージに上がり、踊ってしまうほど魅力的なフラダンスを見せて下さいました。また、その他にも地元イベントで大盛況のデコスイーツ作り「みっちゃん」や「ポッポの丘」から仕入れた新鮮産みたて玉子の販売、昔から地元でお世話になり、学園に協力を頂いている近隣商店の「ヨシダ衣料品店」のムーミングッズや、地元に住んでいる人は必ず食べたことがある「源氏商店」の熱々コロッケの販売、そして近隣施設からも「みずほ学園」と「ときわぎ工舎」からも出店にご協力して下さい、多くのお客様に足を運んで頂きました。

学園祭のもう一つの目玉である激安バザーでは、早い時間から行列ができるほどで、買い物を終えたお客様は、大きな袋を両手に持ちながら、笑顔で交流ホームを後にする姿が印象的でした。赤い羽根共同募金大抽選会は最後のメインイベントで募金額は(490円)

又、いすみ市のマスコット「いすみん」参上で会場も盛り上がり、いすみんが引き当てた当選番号の発表で会場は歓喜の声とため息が園庭にこだましていました。

こうして第三十二回の学園祭は最後まで「晴れの槇の里祭」で終えることができました。

最後に、地域の方々やボランティアの皆さん、保護者の皆さん、そして関係者の皆様方に心より感謝申し上げます。「ありがとうございました。」



学園トピックス

班旅行 3-A



新横浜ラーメン博物館では、人気ラーメン店で食事を楽しみました。

班旅行 3-B



三ヶ月龍宮城に行ってきました。バイキングでは色々な料理を食べました。

班旅行 大原班



名古屋に行ってきました。知多美浜でもおいしい物をたくさん食べました。

班旅行 勝浦班



福島旅行、鶴力城や猪苗代湖など沢山回り、おいしい物も食べました。

班旅行 万木工舎



壮大な諏訪湖に旅行テディーベア美術館で一枚！



全国障害者アート展覧会でスカイツリーに作品が展示されました！

クリスマス忘年会

去る12月15日(木)、クリスマス忘年会が昨年同様「鴨川グランドホテル」にて開催されました。利用者の楽しみにしている行事を安全に開催する為、今年もランチタイムに実施しました。

辻村さんの元気な開会の挨拶、大竹さんの落ち着いた乾杯の音頭で忘年会はスタート。スモークチキンのマリネ、牡蠣のベーコン巻き、骨付きフライドチキン、冷製ローストビーフ、ミックスサンドイッチ、アイスクリームにケーキ等々、メニューは全11種類の豪華なラインナップ。皆さん食欲旺盛で、取り分けた先からどんどん箸が進んでいき、各テーブルからは笑顔が絶えることなく和やかな雰囲気が見て取れました。また、窓からはオーシャンビューが望め、最高のロケーションでの食事となりました。そしてステージ上では、今回和太鼓グループ「凜」に超越していただき、この会に華を添えてもらいました。その迫力のある演奏を食い入るように見つめていた方もいれば、立ち上がり思わず体を動かし出す方もいました。その後は各班によるトピックスの発表と続き、映像にまとめたり、イラストを描いてきたり、仮装をしたりと、各班それぞれの個性が表れていました。会場からは笑いがこぼれる場面が多々ありました。サンタクロースからプレゼントの贈呈では、プレ

ゼントを手にして思わずにんまり。そして今回と言っても目玉企画だったのが、主任の皆さんによる余興の「恋ダンス」でした。練習を重ねて来て下さっただけあり、その息の合ったダンスには一体感がありました。利用者も巻き込んだパワフルなダンスステージとなりました。そして会も終盤、最後は丸浦さんによる閉会の挨拶で締めくくってもらい、楽しい時間はあっという間に過ぎていきました。

今年もクリスマス忘年会を開催し、無事終わることが出来たことを心から感謝致します。また、ご協力いただきました「鴨川グランドホテル」の関係者の皆様にもこの場をお借りしてお礼申し上げますと思います。本当にありがとうございました。(屋代 精一)



感謝録

次の皆様方から、たくさんのお寄せを頂きました。厚く御礼申し上げますと共に、今後とも尚一層の御協力をお願い致します。(順不同 敬称略)

〈寄附金〉

- ・ 株新清ハイツ・清水いく代・佐藤元明・小森勝・清水文子・田辺司郎・宍ヨシダ・村岡静江・實方悦子・株ピーアイエー・宍いたみや・カットサロン三上・しらぎく美容室・薄光会三芳光陽園・石野薬局・タカハシ・越川明子・株三光電設・妙勝寺・窪岡寿賀子・株レオック・辻和洋・太田洋

〈寄附物品〉

- ・ 千葉康代・第二皇海荘・小野博子・森孝子・千葉きみ子・青柳芳江・西村秀美・清水文子・竹村昌子・すずかけ作業所・吉田ふみ代・鶴岡利子・名和壽子・作田青年部・大木桃子・コカ・コーライーストジャパン株・近藤香代子・株新健食・エバラ食品工業株・青木功ゴルフ企画・北本三千代・大和久正仁・渡邊ルミ・石川季世乃・小山泰一・滝口弥生・重田正枝・坂本ツネ代・久保田武子・永江加代子・岩橋圭子・今堀亨子・松沢京子・遠藤正子・宿沢修・松島弘美・矢澤千里・早川真弓・佐藤幸子・田口久子・関百合子・中村美佐子・吉野正江・伊藤園・株レオック・ブルドックソース株・ジャパンフーズ株・波多野電気・皆川会計事務所・

セブン・イレブン上総大原深堀店 市原章次・浜田奈緒美・片山弘恵・新井洋子・株米本工務店・みかわや・吉野理花・綿長 滝口弥生・麻生実・城戸由紀子・松平国昭・富澤満男・石井莊司・鶴岡利子・丸島良子・山口千枝子・赤嶺昌江・久保房江・落合豊子・斉藤みね子・株味の素コミュニケーションズ・清水保伸・谷川陽子・尾形敏夫・最首デンタルクリニック・第二クローバー学園・株明治 関東支社・千葉ノーム株・勝浦ホテル三日月・株ピーアイエー・栗林印刷・なずな薬局 石神井店・宍野薬局・平なおこ・内山重浩・岩瀬ラジオ店

『ふるさと納税』してみませんか？

いすみ市ふるさと納税のお礼品に
いすみ学園の商品が掲載されています！
この機会に、是非いかがですか？

いすみ学園 大地の恵みセット
ふるさとチョイス A41 いすみ学園

編集後記

あけましておめでとございます。高齢者対策など様々な課題もあります。が健康に気をつけて、利用者・職員各々が一体となり前進していきます。今年もよろしくお祈いします。(横田 武志)

題字は 会田 透 さんです。